

今年で関東大震災から100年です。三重県においては、南海トラフ地震による揺れや津波の被害が懸念されています

三重県の地震・津波災害を知る

～南海トラフ地震の全貌と、私たちのこれから～

2023年

入場無料

手話通訳あり

10月22日(日) 13:30-16:00 (開場12:30)

三重大学三翠ホール(小ホール)

三重県津市栗真町屋町1577 三重大学内

定員100名

「史料の見える化で明らかになった過去の南海トラフ地震」

山中 佳子 准教授

(名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山研究センター)

古文書解読による南海トラフ巨大歴史地震像の解明を試みる



「巨大地震・大津波に備える防災・減災対策」

川口 淳 准教授

(三重大学大学院工学研究科)

災害に対する住民意識の啓発と防災力向上を目指す



【申し込み期間】 10/20(金)まで

【申し込み方法】

電話(平日8時半-17時)、または、右の申し込みフォーム(24時間)よりお願いします

申し込みフォーム



<https://forms.office.co/m/r/BXyz0XMtKh>

公共交通機関をご利用ください

【お問い合わせ先】

津地方気象台

防災グループ

059-228-6818

共催：津地方気象台、三重県、三重県・三重大学みえ防災・減災センター

後援：地球ウォッチャーズー気象友の会

津地方気象台



※大地震の発生や気象警報の発表等により、講演会を中止する場合があります。
講演会前日までに、気象台ホームページにて開催の可否をご確認ください。